

第11回 ESD大賞 募集要項

—Education For Sustainable Development Award—

Education For Sustainable Development (ESD) は、「持続可能な社会の担い手を育む」教育といわれています。持続可能な社会の構築に向けて的確な行動ができる次代を担う人材の育成が重要な課題となっています。

その人材育成のためには、ESD（持続可能な開発のための教育）が学校現場において正しく理解され、さらにそれに基づいた望ましい実践が普及されることが強く求められています。

NPO法人日本持続発展教育推進フォーラムでは、このESDの理念に基づく取り組みを積極的に実践する学校を奨励する「ESD大賞」を毎年実施しています。学校全体での取組み、地域社会とのつながり、地域の特色を活かすことを大事にした具体的な取組み、独自性のある取組み実践例などを広く募集いたします。

下記募集要項をよくお読みの上、奮ってご応募ください。

[主催] NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム

[後援(予定)] 文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、(株)教育新聞社、
(公財) ユネスコ・アジア文化センター、(公社) 日本ユネスコ協会連盟

[中央審査委員(予定)]

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム 理事

細谷美明（元全日本中学校長会会長）

北 俊夫（一般財団法人総合初等教育研究所参与）

田村哲夫（前日本ユネスコ国内委員会会長、学校法人渋谷教育学園理事長）

濱野 清（広島県立教育センター副所長）

手島利夫（前江東区立八名川小学校校長、日本 ESD 学会副会長）

齋藤英行（株式会社教育新聞社代表取締役社長）

岡山慶子（朝日エルグループ会長）

文部科学省 国際統括官付

【募集内容と実践研究対象】

「ESD大賞」設定の趣旨に基づいて、持続可能な社会の構築に向けて的確な行動ができる次代を担う人材を育てる実践研究事例の報告を募ります。

○実践研究の対象

小学校、中学校、高等学校におけるESDの実践事例報告であること。

- ① ESDの全体計画や年間指導計画の作成、または改善及び評価に関わる実践研究。
- ② 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間に関わるESDの実践研究。
- ③ 学校経営、学年経営、学級経営に関わるESDの実践研究。
- ④ 学級活動、児童会・生徒会活動、クラブ・部活動、学校行事に関わるESDの実践研究。
- ⑤ ESDにおける教材・教具の工夫や開発についての実践研究。
- ⑥ ESDにおける家庭、地域社会、行政、民間企業、関連する諸機関との連携に関する実践研究。
- ⑦ ユネスコスクールへの登録申請を検討している。

【対 象】

全国の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、小中一貫校、特別支援学校を対象とします。

【応募方法】

- 1) 応募フォーマットに必要事項を記入してください。
- 2) 実践研究の内容やねらいがわかる資料（年間指導計画、学習指導案、教材、活動写真）を同封してください。ただし、A4判で5頁以内。
- 3) 上記資料をE-mail、郵送（CD-R等）のいずれかでお送りください。応募資料は返却致しません。
※一太郎のソフトをお使いの場合は、必ず画像を別ファイルで（JPEG、bmp、GIF、PNG）お送りください。

【資料送付先・事務局】

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム ESD 大賞 事務局
〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地 MF ビル 26 号館 5 階
TEL : 03-3545-3651 FAX : 03-5565-4914 e-mail:info@jp-esd.org
担当：三枝

【スケジュール(予定)】

10月12日（月）〆切（事務局必着）

↓審査

11月上旬 発表は、事務局から受賞校へのご連絡をもって代えさせていただきます

※授賞式は例年、ユネスコスクール全国大会/ESD研究大会にて実施しておりますが、今年度は実施方法決まり次第、受賞校へご連絡いたします。

【教材の作成と配布（予定）】

受賞校には、実践研究事例の詳細を執筆していただき（B5判で各校3～5頁）、冊子にまとめ、当法人ホームページにて公開予定です。

[顕彰]

応募いただいた事例の中から、中央審査委員の厳正な審査によって、優秀な事例を下記の通り顕彰いたします。

<u>・文部科学大臣賞</u>	<u>1校（すべての校種を対象）</u>
・ユネスコスクール最優秀賞	1校（ユネスコスクールのみ対象）
・小学校賞	1校
・中学校賞	1校
・高等学校賞	1校
*ベスト・アクティビティ賞	1校
*スタートアップ賞	1校

副賞として電子ピアノ、プロジェクター他（カシオ計算機ご提供）を授与します。

* 「ベスト・アクティビティ賞」とは

学校や地域の特性を生かしたオリジナリティのある活動、他の学校にも生かせるアイデアに富んだ取組を（一つでも）行っている学校に対して賞を贈ります。学校全体・教科横断等の広がりはこれから、という学校でも積極的にご応募ください。

* 「スタートアップ賞」とは

ユネスコスクール加盟3年未満（加盟していない学校を含む）の学校のみを対象とします。現在の成果や実績よりも、活動内容や今後への期待を評価の重点ポイントとします。

[第10回 ESD 大賞受賞校とテーマ]

文部科学大臣賞	福山市立福山中・高等学校	「グローバルな社会・地域社会で活躍する資質・能力は、どうすれば育成できるのか」～ESDは「持続可能な社会づくり」「資質・能力の向上」「学校の教育改革」につながる～
ユネスコスクール最優秀賞	多摩市立連光寺小学校	持続可能な社会の創り手の育成 ～地域から世界へつながる連光寺のESDの実践～
小学校賞	杉並区立西田小学校	学校から地域に広がる SDGs の学び～変わり始めた西田小学校の教育～
中学校賞	熊本市立北部中学校	人とつながる 社会とつながる 未来とつながる ESD
高等学校賞	広島県立安古市高等学校	持続可能な社会の実現をめざして －ESDの視点から課題解決に挑戦する－
審査員特別賞	学校法人静岡理工科大学 星陵高等学校	バイオメタンを利用した新しい暮らしを提案する教育プログラム
ベスト・アクティビティ賞	名古屋国際中学校・高等学校	多様なネットワークを活用した都心型 ESD モデルによるグローバル人材の育成
スタートアップ賞	静岡県立駿河総合高等学校	ESDの持続発展を目指して ～機関包括型アプローチと多様な実践～